

2011年8月18日

株式会社日立メディコ

株式会社日立ソリューションズ

次世代型健診業務トータルサポートシステム「Hellseher Next」を発売



次検査案内画面

株式会社日立メディコ(本社所在地:東京都千代田区、執行役社長:三木 一克、資本金 138 億 8 千 4 百万円)と株式会社日立ソリューションズ(本社所在地:東京都品川区、取締役社長:林雅博、資本金:383 億 7 千 2 百万円)は、健診施設の施設運営から健診データ処理、営業支援まで健診業務全体にわたるニーズに対応するため、両社で共同開発した次世代型健診業務トータルサポートシステム「Hellseher Next*1」(ヘルゼア ネクスト)を発売します。

「Hellseher Next」は、健診施設のさまざまなニーズを取り入れた「健診システムのNEXTソリューション」です。具体的には、(1)チームによる業務分担をよりミスを少なく、効率的に行いたいというニーズに対応した「業務の流れの可視化」、(2)複数のシステムとのシームレスな接続を実現した「システム連携機能」、そして(3)個々のお客様のニーズに合わせた操作性を実現した「ユーザカスタマイズ機能」などです。両社は、これらを特長とした次世代型健診業務トータルサポートシステム「Hellseher Next」により、広くお客様の課題を解決するソリューションを提供します。

日立メディコの健診システムの販売実績により培った業務ノウハウと日立ソリューションズの医療分野向けの業務システム構築力を連携させ、両社は本製品を共同開発いたしました。

1. 背景

近年、医療費の抑制や高齢化社会などを背景に、ライフサイクルを通じた健康管理の重要性が高まっています。また、2008年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」による特定健康診査・特定保健指導が開始され生活習慣病予防の活動が定着してきました。その中で健診施設は、健康管理や疾病予防推進の中核機能を担っており、効率的な健康診断実施とともに施設の健全経営が求められています。

これまで日立メディコは健診施設における検査データ管理・分析・抽出・指導機能に優れた健診データ処理装置「ヘルゼア*2」を1995年に発売し、次に施設運営のサポートニーズに応える「Hellseher Neo*2」を2006年に開発し、いずれもお客様からご好評を頂いておりました。

2. 製品の特長

(1) 業務の流れの可視化

① 受診進捗状況管理機能

従来別システムだった生理検査システムをパッケージ化し、「Hellseher Next」と生理検査機器を接続可能にしました*3。データ送受信はもちろん、検査通過管理および実施状況の把握が可能となり、検査種類別に待ち時間や予定人数が一覧確認できるので、検査進捗状況に応じて受診者を次検査にスムーズに案内することが可能です。

② 契約先別健診進捗状況管理機能

健診施設では、契約先ごとに受診者がどの工程まで健診が進んでいるかを把握する必要があります。新工程管理では、健診における各工程の進捗状況を個人単位だけでなく、契約単位でも予約前・受診から請求までの詳細な工程管理が表示確認できるため、契約先の健診フォローツールとして利用することができます。入力漏れや発送漏れを減らすことが期待でき、健診業務の精度を高めることができます。

③ 精密検査対象者追跡支援機能

従来のシステムの精密検査対象者抽出機能に加えて、「Hellseher Next」では精密検査の案内書および未受診者リストの出力を可能にすることで、精密検査支援を容易にしました。また、精密検査の結果入力もできるため、継続的な結果管理を可能にしました。

(2) システム連携機能

① 各種システムとの連携

画像システム「ImageConcier*2」との連携で、「Hellseher Next」にて撮影画像と検査結果を参照することができ、的確な所見入力をサポートします。また、生理検査機器や検体検査システムとも連携し、結果入力をサポートします。

(3) ユーザカスタマイズ機能

① 契約先別情報管理機能

検査項目や請求先別料金情報はもちろんのこと、上限額設定や出力帳票、基準値、自動判定など、健診契約において重要とされる項目を、契約先ごとに管理できるようにしました。特定健診情報や検査併用割引などの特殊な請求情報も管理できます。さらに、管理したい項目を画面上に追加し、独自管理することも可能にしました。

② 帳票作成ツールおよび抽出結果一覧 CSV 出力

帳票作成ツールにより、自由なレイアウトで帳票を作成することができます。また、個人や団体などの検索画面において、抽出結果一覧をワンクリックで CSV 出力する機能を新たに搭載し、ペーパーレス運用を支援できるようにしました。

*1: Hellseher Next は日本またはその他の国における株式会社日立メディコの登録商標(申請中)あるいは商標です。

*2: ヘルゼア、Hellseher Neo、ImageConcier は株式会社日立メディコの登録商標です。

*3: 検査機器との接続については、接続調整費用が別途発生する場合があります。また、検査機器の仕様により相互通信が出来ない場合があります。

3. 販売名称:次世代型健診業務トータルサポートシステム「Hellseher Next」

4. 定価(標準構成):約 3,000 万円(構成によって価格は異なります)

5. 出荷時期:2012年3月

6. 目標販売台数:国内 40 システム(2012 年度)

なお、当製品は 2011 年 8 月 24 日(水)の第 13 回日立予防医学セミナー(大阪開催)にて紹介・展示・実演いたします。

また、8 月 25 日(木)、26 日(金)の第 52 回日本人間ドック学会学術大会(大阪開催)にて出展いたします。

■お客様お問い合わせ先

株式会社日立メディコ マーケティング統括本部 メディカルIT戦略本部 【担当:井桁】
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号秋葉原 UDX18 階
電話 03-3526-8311

株式会社日立ソリューションズ

ホームページ <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

電話 0120-571-488

■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立メディコ 法務・コミュニケーション部 【担当:貝間】

〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号秋葉原 UDX18 階

電話 03-3526-8809

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
